

令和4年度 第5回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和5年2月27日
午後7時～8時00分
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第5回目の内容】

・施設一体型小中一貫校に向けた学校の取組について

本市では、令和4年度より静岡型小中一貫教育がスタートし、各グループ校で小学校と中学校の「たてのつながり」と学校と地域の「よこのつながり」を強化した9年間の一貫した教育がスタートしました。



秋見つけ(小1)



オンライン交流(小2)

蒲原中グループでは、蒲原西小学校と蒲原東小学校の交流を「よこのつながり」ととらえ、本年度の重点として取組を進めてきました。

授業や行事の中で一緒に活動したり、オンラインなどを活用して交流したりする中で、近い将来同じ校舎で学ぶことになる子どもたちが交流を深めています。



でこぼこ交流会(中2・小4)

教職員の交流では、9年間の「たてのつながり」を意識した教育構想図を作成したり、グループの軸となる取組である「かんばら学」の授業研究会を実施したりと連携を強化しています。



合同授業研究会



合同フィールドワーク



合同企画会議

・今後の学校統合準備委員会について

今後の統合準備委員会のスケジュールについて、これからどんなことを協議したり、報告したりするか（例：新しい学校の経営方針やカリキュラムの作成、通学支援の方法など）を提示しました。



委員からは、「校名の検討が早く始まれば地域が盛り上がる」などの意見があり、スケジュールについては適宜更新しながら進めていきます。

また、市教委からは、「来年度から管理棟の解体工事に入る」「蒲原中の給食施設を改修し、きれいな状態でスタートする」と事業の予定についても報告がありました。



令和4年度は、全部で5回の統合準備委員会を開催しました。主に、新しい校舎の設計案を検討してきましたが、統合準備委員会や地域からの意見が設計案にどんどん反映されていき、新校舎へのわくわく感の高まりと同時に、素晴らしい校舎にふさわしい教育内容を期待する委員の思いがあふれていました。今後の統合準備委員会も、地域の期待や思いを大切にして運営していきます。



令和5年度第1回
学校統合準備委員会
5月予定

蒲原地区施設一体型小中一貫校の外観イメージ

